

反対 那須英二議員

可決 議案第36号に対して

老朽化とはいえ使える施設であり、地域住民との懇談を行い方向を決めるべき。

反対 板倉克典、佐藤仁志、加藤明由議員

可決 議案第39号に対して

更なる協定金額も考えられる中、税収が同じように上がるか不透明で、再検討し軌道修正が必要。事業内容にも不可解な部分が多い。市民に説明し合意を求めるべき。

反対 那須英二、佐藤仁志、加藤明由議員

可決 議案第40号に対して

20年返済で年3千万円近く返済が増額され、ピーク時に約2億円にのぼる。一世帯当たりで言えば20万円を超える債務負担であり市民生活に大きな影響を及ぼす。構造的な部分から見直すべき。

反対 板倉克典議員

可決 議案第42号に対して

多くの市民が、給与は上がらず賞与はもっと期待できない状況。市民の理解が得られるのか疑問がある。

反対 板倉克典議員

可決 議案第43号に対して

物価高騰などで大変な生活環境におかれている市民感情から見て理解は得られにくい。

反対 那須英二議員

可決 議案第47号に対して

特別職の報酬を上げるのは市民に理解が得られない。

反対 堀岡敏喜議員

不採択 請願第2号に対して

那須英二、佐藤仁志議員 **賛成**

給食費無償化を行っている自治体の73%が人口1万人以下の町村。本市では、食材費のみでそれ以外の約6割の経費は公費負担。無償化を実現させるには、自治体間格差を生まないためにも国主導で行うべきと考える。本請願に対して、賛同する部分もあるが、市の範疇を越える部分、局所的な要望、子育て支援の拡充というには具体性を欠き、偏った内容である。

討論

物価高騰の中で、より一層子育て世帯の負担は大きくなっている。今こそ支援の拡充が必要。総合計画が目指しているものとも一致しており、可能な限り政策の実現を図っていくべき。

反対 鈴木みどり議員

不採択 請願第3号に対して

那須英二、佐藤仁志議員 **賛成**

高齢者への給食サービス事業では、利用しやすいような改善が図られている。また、十四山福祉センター内の喫茶でチケットサービスを利用して会話を楽しんでいる。買い物支援サービスの開始、高齢者向けのタクシーチケット配布の緩和、75歳以上の方は無料で「きんちゃんバス」が利用できる等、高齢者対策は十分取り組んでいると思う。

討論

年金が減り、物価高騰の中で、高齢者にとって国民健康保険税や介護保険の負担も大きい。市内で生活しやすいよう公共交通を早急に改善すべき。総合計画が目指しているものとも一致している。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、環境大臣

意見書の提出